

IH(電磁)調理器で使用する際のご注意

- IH(電磁)調理器で使用する場合には、必ずIH(電磁)調理器の取扱説明書を確認の上、正しくご使用ください。
- 本品は一般家庭用の100V/200VIH(電磁)調理器で使用できますが、200VのIH(電磁)調理器の場合、強火(1.5Kw以上)で使用しないでください。破損し非常に危険です。必ず中火以下でご使用ください。
- 機種によっては対応しませんのでご注意ください。
- 絶対に空だきをしないでください。急激に温度が上昇して危険です。
- 鍋の底にこげつきが付着した状態でご使用されますと、IH(電磁)調理器の特性上、こげつき部分が局部的に高温となり、破損する恐れがあります。
- 底に付着している水滴はきれいに拭き取ってください。
- 加熱中にブーン・ジーといった音が生じる場合があります。これは、IH(電磁)調理器と底面の共振音によるもので、鍋の異常ではありません。底面の位置を置きかえたり、火力を弱めると止まることがあります。

- ・IH(電磁)調理器の機種によっては使えないものもあります。お使いの器具の取扱説明書をよくご確認ください。
- ・誤った使用は器具の故障の原因になります。

表面加工 材料の種類	内面:ふっ素樹脂塗膜加工 本体:アルミニウム合金 はり底:ステンレス鋼(クロム16%)(底の厚さ2.6mm(はり底を含む)) 蓋:強化ガラス(全面物理強化) 取っ手・蓋つまみ・台座:フェノール樹脂(シリコン樹脂塗装) ねじ・ワッシャー:ステンレス鋼	外面:焼付塗装	満水容量	2.5L
寸法	17cm			

取扱い上の注意

- 用途以外の使用はしないでください。
- 空だきはしないでください。
- 鍋の縁まで水などをに入れて調理しないでください。
- 鍋の中に料理を保存しないでください。
- 取っ手またはつまみ部分が熱くなる場合があります。
- 金属製のわし、磨き粉などを使用しないでください。
- 焦げ付きなどを落とす際は金属製の硬いものを使用しないでください。
- 酢、重曹などの酸性またはアルカリ性のもの使用は避けてください。
- 天ぷらや揚げ物では油温が200℃以上に上昇しないようご注意ください。
- 強い衝撃を与えたり、空だきをした場合に水などをかけて急冷しないでください。
- ストープの上では絶対に使用しないでください。
- 落下や異常過熱による火災ややけどの危険があります。
- 使用後はよく洗って乾燥させてください。

コーナン商事株式会社
大阪府大阪市淀川区西宮南2丁目2番17号

販売元

コーナン商事株式会社
大阪府大阪市淀川区西宮南2丁目2番17号
MADE IN CHINA 25tp-mar

取扱説明書

一般家庭用

LIFELEX

マルチポット2.5L

グレージュ/KTT05-031134

この度は、本品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
安全にご使用いただくために、ご利用になる前は、この説明書をよくお読みになり、使用方法をご理解の上、正しくご使用ください。

この商品は下記の熱源に使用できます。

※お使いの加熱器具の取扱説明書をよくお読みの上、
正しくご使用ください。



※ご使用前に必ずお読みください。

使用上のご注意

- 取扱説明書をよくお読みの上、ご使用ください。
- 用途以外の使用はしないでください。
- 少なめの水を入れて沸騰させると、本体が焼けて変色、破損の原因となりますのでおやめください。
- 鍋の縁まで水などをに入れて調理しないでください。ふきこぼれてやけどの原因があります。
- 空だきはおやめください。変形・破損の原因になります。
- 強い衝撃を与えたり、空だきをした場合に水などをかけて急冷しないでください。
- 火にかける際、炎が大きすぎると取っ手部分がこげる原因になります。本体の底面よりはみ出さない程度に火力を調節してください。
- ガスコンロで使用する際は、本体が五徳の中央部に安定するようにのせてください。
- 調理中は絶対にそばを離れないでください。
- 加熱中・直後は本体や取っ手が熱くなり、やけどの危険がありますので、必要に応じてミトンなどを用いてください。特に小さなお子様の手に触れることのないようご注意ください。
- 本体、取っ手や蓋、つまみなどにぐらつきやヒビ割れなど異常が認められる場合は使用しないでください。
- 本体、取っ手や蓋、つまみなどのぐらつきやヒビ割れなどを自分で修理・改造しないでください。脱落や変形など事故につながる危険があります。
- 沸騰後、すぐに注ぐと熱湯が飛び散ることがありますので、20秒ほど待ってから注いでください。
- ストーブの上にのせて使用しないでください。やけどの原因となります。
- 取っ手やつまみがゆるんできたらご使用をおやめください。そのまま使用すると脱落する場合があります。
- ガスコンロの炎は、目に見える炎より外側に無色の高温の炎(外炎)が存在します。ガスコンロでご使用の際は、中火以下でご使用ください。
- 隣接する調理機器などで同時に使用するときは、隣接する調理機器などの炎やグリルの排気口からの熱にあたらぬよう注ぎ口や取っ手の向きを調節してください。
- ふきこぼれや煮こぼれしないように使用してください。ガスの火が消えたり、調理器が故障する原因になります。(お湯が沸いたら放置せず加熱を止めてください。)
- 調理の際は、内容物をよくかき混ぜながら温めてください。内容物が急に噴出したり、場合によっては飛び散ることがあります。温めなおしの場合も、事前によくかき混ぜてから、加熱してください。
- 鍋の中に調理物を入れたままにしないでください。内面コーティングの劣化や腐食の原因になります。
- 電子レンジやオープンでは使用しないでください。
- 業務用大型コンロなどで使用しないでください。
- つまみは塗装が施されています。取扱方法や使用頻度により、塗装の変色や剥がれが発生することがありますが、使用上問題はありません。食器洗い乾燥機は使用しないでください。

ご使用前に

- 商品ラベルを剥がしてからご使用ください。ただし、蓋・取っ手に貼っている注意書きシールは剥がさないでください。
- 取っ手やつまみなどにぐらつきがないかを確認してください。
- 食器用中性洗剤でよく洗い流してください。(塩素系漂白剤は使用しないでください。)
- よく洗浄した鍋に水を入れて沸騰させ、そのお湯を捨ててください。これを3度ほど繰り返してください。
- 万一品質に不具合が見つかった際は、使用せずにお買い求めの販売店までお問い合わせください。

ご使用後のお手入れ

- 食器用中性洗剤をスポンジにつけてよく洗い流し、乾燥させてください。金属製たわし、金属製の固いもの、塩素系漂白剤は使用しないでください。表面加工を傷つける原因になります。
- 塩分や油脂分を含む汚れは放置しておくことサビの原因となりますので、しっかりと洗って乾燥させてください。
- ステンレスや鉄の製品と接触して保管しないでください。異なる金属が接触するとサビの原因となります。
- 錆びたときはクリーム状のクレンザーをスポンジにつけてこすり、よく洗い流してください。
- 使用しているときと底面や本体蓋に水道水にふくまれたマグネシウムやカルシウムが残留し、白い斑点が付着する場合があります。気になる場合はよく洗い流してください。
- ご使用後はよく洗って水を切り、乾燥させて保管してください。

強化ガラス蓋についてのご注意 (品名:強化ガラス製器具 強化の種類:全面物理強化)

- 急激な衝撃を与えないでください。
- 耐熱ガラスではありません。
- ガラスが熱いうちに水中に入れたり、水をかけたりなど、急激な温度変化を避けてください。電子レンジ使用不可。
- 傷がつくような取り扱いには避けてください。研磨剤入りスポンジ・金属製たわし・クレンザーなどは使用しないでください。硬いものとの接触などで傷がつくと破損しやすくなります。
- 破損した場合、破片が細片となって激しく飛散する特性がありますので注意してください。取り除く際には手のケガに十分ご注意ください。
- ガスコンロでご使用の際に、ガラス蓋をずらして使用することはおやめください。ガラスの一部のみ炎の熱が伝わり耐熱温度を超え、破損やヒビの入る場合があります。
- 傷や亀裂などが入ったものは使用しないでください。
- 使い始めは洗ってからご使用ください。(手洗い)
- 食器洗浄機は使用できません。食器乾燥機は使用できます。

※強化ガラス蓋貼付のシールは剥がさずにご使用ください。

天ぷら・揚げ物料理をする場合

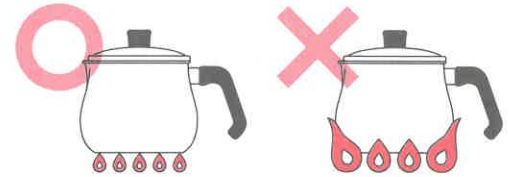
- 鍋が濡れた状態のまま油を注がないでください。加熱により油がはね、やけどの危険があります。
- 調理中は、絶対にそばを離れないでください。火災の原因になりますので、場所を離れる時は、必ず火を止めてください。
- 油温を200度以上に上昇させないでください。油が引火する原因になりますので、火力は必ず中火以下で使用してください。
- 油の加熱中に蓋をしないでください。油の急激な温度上昇により、蓋を開ける際に発火して火災の危険があります。
- 調理中の油のつき足しをしないでください。火災の危険があります。
- 少量の油で揚げ物をするとき発火の恐れがありますので、油量は適量で使用してください。
- 調理中は油はねに注意してください。やけどの原因になりますので顔などを近づけないでください。
- 揚げ物モードで使用される場合、反応しにくく適正な温度設定にならない現象が出る場合があります。このようなモードには、油の温度に十分注意し、通常の加熱モードで使用してください。

⚠ 注意

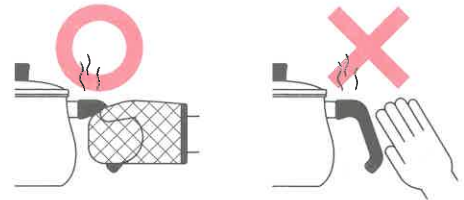
改1

※イラストは一般的なものであり、実際の鍋の形状とは異なります。

- 火力は**中火以下**で使用してください。



- 取っ手が熱くなっています。必ず**ミトン**等を用いて**ヤケド**に注意してください。



- 容量は**半分を目安**に使用してください。重く不安定になるため内容物がこぼれる危険があります。

